



頭を打った

意識がない

意識はある

- 打った部位がへこんでいる。
- 出血が止まらない。
- けいれんがある。
- 何度も吐く。
- ぐったりしている。
- 肩で息をするように苦しそう。
- 呼吸が早い。

- 泣き出すまでに10秒以上かかった。
- 顔色が悪く、吐いたり、強い吐き気がある。
- 出血している。
- 大人の親指以上のたんこぶがある。
- ぶよぶよと腫れてきた。
- 打った後、鼻水が出て止まらない。
- 普段と様子が違う。

1つ以上
あてはまる

1つ以上
あてはまる

1つも
あてはまらない

救急車を呼びましょう!

休日夜間急患診療所を受診しましょう。

様子を見ながら、翌日、かかりつけ医を受診しましょう。

診療時間外の場合

症状が急変した場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



観察のポイント

- 頭を強く打っても、頭の骨に骨折がなく、目や手足の動き、意識に異常がなければ、慌てずに、翌日、かかりつけ医を受診しても問題ありません。
- 出血していたら、乾いたきれいなタオルで強く圧迫して止血してください。
- こぶができた場合は、濡らしたタオルなどで冷やして様子を見てください。



ホームケアのポイント

- 直後は無症状であっても、徐々に症状が出てくることもあるため、2日間くらいは安静に過ごして、様子を見ましょう。
- 1～2日間は入浴を避けましょう。
- 1週間程度は、普段と変わった様子がないか、注意して観察しましょう。



お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつ」、「どこで」頭を打ったか。
- 頭を打った原因は何か。
(例：転倒、転落、ぶつけた など)
- 頭を打った以外の症状はあるか。
(例：けいれん、吐く など)